

ジャパンプラブ NEWS LETTER

Japan Club : 1759 Sutter Street #203, San Francisco, CA 94115 • Tel: 415-931-9424 • e-mail:japanclub@sbcglobal.net

・アルムロック地震で目覚める緊急連絡網 ・着々と進む新年会の準備, ますます盛んになるホーム

2007年11月

11月の理事会は11月7日6時半から日米会館会議室において上野正安会長以下9名の理事が参加して開かれました。

サンノゼ地区地震（アルムロック地震）

まず10月末発生した地震（アルムロック地震）に際しての情報システムについてジャパンプラブ緊急連絡網の不備、もしも被害者が出た場合の対応など反省すべき点が露出した点をふまえ、今後の対策などについて活発な意見が出されました。以下結論をまとめました。

(1) 緊急連絡網地域担当者は自分の担当する地域の会員の安否被害状況を統括責任者の木村滋さん、古田紘一事務局長に連絡します。その内容によって会長、副会長と協議して対応策を決めて下さい。(地区担当者が不在の場合は担当補佐がこの任に当たります)

(2) 地域担当者の方は自分の担当地域内の会員とのコミュニケーションを日常的に取り、お互いの意志の疎通を計ってください。又会員の方々も担当者からの問い合わせに頼らずに自分から情報を伝えるなど自助努力を忘れないでください。いつでも緊急連絡網リストが活用できる様、身近な場所に置いて周知徹底をお願いします。(緊急連絡網リストはすでに全会員に配布していますが、なくした人は事務局または地域担当者に連絡してもらえばお送りします)

(3) 不幸にも災害にあった場合、ジャパンプラブが経済的な支援をすることは難しいですが居住地区内の会員同士でお互い助け合うようにしましょう。また災害復旧に必要な支援、金融機関などの情報を調べておいてください。(インターネットで各地域の市役所などの情報が取れます) こうした情報を共有してください。

以上ですが、サンノゼ地域での地震から、今回学んだリスク管理について対策が話し合われたことは大事の前の教訓になりました。

新年会

恒例の新年会は先月のニュースレターでも一部お伝えしましたが2月3日(日)午前11時から会場を今年はサンフランシスコ日本町(ブキャナンとウェブスターの中間 サター通り)の北加日本文化コミュニティセンター(JCCNC)一階ホール(通常平日シニアセンターランチサービス会場)において開催することを確認しました。例年通り「餅つき新年会」としますが当日の料理メニューやエンターテイメントについては会員皆さんからの希望やリクエストを募ります。11月末迄に事務局又は担当者に申し出てください。その他当日の参加費など詳細は12月度理事会において決定し会員に伝達します。(会場はキッチンが広く便利で特に調理しやすいのでどしどし希望をお寄せください)

ジャパンプラブホームページ

ホームページを積極的に活用してもらう目的で浦田伸夫理事によるインターネット講習会を1月9日(水)午後六時半からジャパンセンター旧近鉄ビル内の「伝統」(TEL: 415-359-9570)において行います。一般会員の皆様も積極的にご参加ください。

桑港日米会からの礼状

桑港日米会からジャパンプラブに礼状が届き、理事会で披露されました。2005年10月、木村滋氏が外務大臣表彰を受けられたのを祝ってジャパンプラブが主催した祝賀パーティーの余剰金について、木

村氏からの「日本語普及に役立たい」との要望を受け「ジャパンプラブ木村滋賞」として桑港日米会と総領事館が毎年行っている日本語弁論大会、高校、中学生の部優勝者に贈られています。「ジャパンプラブ木村滋賞」は贈呈額1500ドルを5回にわけ毎回ごとに300ドルの賞金が贈られるので、今年二回目の大会を機にお礼状が届けられ、木村氏にも伝達されました。

12月度理事会

サンマテオ スルキマーケット二階会議室において12月5日(水)6時半から開きます。



春暁楽画 「餅つき」 文政頃 中出明文氏藏
みなさん、新年の餅つきは理事、会員の総がかり、絵のように格好よくみんなで餅をつきましょう。

狂句 2句

若餅の 杵とるふりの をかしさに
笑顔をみする 難波津の梅 (東方軒高窓)

杵とりて 月の朧も つくらむや
春のけのこる 雪の前もち (田雀樓高三)

サンフランシスコ総領事館からの お知らせ

パスポートの有効期間が切れた後、新たなパスポート申請に際しては戸籍謄本が必要ですが個人情報保護法のために、本人以外が本籍地の市町村役場に出向いても申請者本人の委任状がなければ発給してもらえません。日本に親戚や頼める人のいない場合、総領事館では「戸籍謄本

(抄本)還付願」の書類を作成、必要な人に配布しています。総領事館 領事セクションの窓口で用紙が入手できます。当地から本籍地の市町村役場に申請する場合、その用紙に必要事項を記入し、費用1通につき450円を返信用切手(200~300円)として同封して郵送すると戸籍謄本が入手出来ます。同封する手数料などは日本円が必要です。手持ちのない場合はPOST OFFICE で日本円のマネーオーダーを作成してもらうか日本円をお持ちの場合は1000円札を同封して送ると、差額は日本の切手ですが、謄本と一緒に返送してもらえます。

第15回海外安全対策会議 サンフランシスコ セミナー

第15回海外安全対策会議 サンフランシスコセミナーが11月7日午後1時からサンフランシスコ日本町カブキホテルにおいて、国立製作所リスク対策部 小島俊郎氏、警察庁外事情報部国際テロリズム対策課 島倉善広氏、同 組織犯罪対策部 森山慎一氏、全国暴力追放運動推進センター担当部長 中林喜代司氏、日本企業のリスク対策担当者に加え当地日本総領事館の中嶋正浩副領事らをパネリストに、サンフランシスコ市警のディビットタンバラ捜査官らを特別講師に迎えて、公共政策調査会第1研究室長 板橋功氏をコーディネーターとして開催されました。

このセミナーは(1)暴力団対策 (2)テロ対策 (3)当地における安全対策 がテーマで各パネリストが担当テーマについて実例やスライドを使いながら詳しく安全対策について発表されました。このセミナーは日本企業を中心とした内容で構成されていましたが私たち滞在邦人や日系人にとって参考になった部分を列記しました。今後のリスク対策に役立てたいと思います。

- 1%でもリスクがある場合は安全対策はどうするか、日頃からマニュアルを作成し反復、訓練しておく事
- 危機管理の基本は平時こそ大切に、小さな事故の後は大きな事故が起きることを想定し小さな事故を教訓に安全対策を考えておく事
- 情報管理が大切で、必要な情報は企業間、在留邦人の間で共有しておく事
- もっとも大切な事は、自分の身は自分で守ると言う自覚を常に忘れない事

当地における関係部分では、サンフランシスコはオークランドに比べ大きな犯罪は少ないものの、かっぱらいや置き引きは北加で最も多

く、サンフランシスコ市内で最も犯罪が多いのはテンダロイン地区で、こうした危険な場所には出来るだけ近づかない。常に安全を確認する事を忘れず生活する事が必要との事でした。5時間を越える今回のセミナーでは不測の事態に日頃から常にリスク対策をする事がいかに重要かを出席者に伝えました。このセミナーは過去14回、主としてテロや犯罪発生率の高い東南アジアを中心に催されていますが、北米での開催はニューヨーク ロスアンゼルス に次いでサンフランシスコが三番目との事でした。主催は財団法人公共政策調査会他で、当地では北加日本商工会議所が共催、在サンフランシスコ日本総領事館などが後援して行われました。

福光哲史 記事 2007年11月7日

季節の花と歌

| | |
|---------------------------------------|---|
| 秋浦歌「しゅうほのうた」李白 盛唐の人 | 白髪三千丈 　　はくはつさんせんじょう |
| 緑愁似箇長 　　愁いによって箇の似く長し | 不知明鏡裏 　　知らず 明鏡のうち |
| 何処得秋霜 　　何れの処にか秋霜を得たる | 鏡にうつるわが姿を見れば、白髪は三千丈もあるうかと思われる程長い。 |
| つもりつもった愁いのために、こんなにも長く伸びたのであるう。 | 澄んだ鏡の中の白髪頭。 |
| この秋の霜のような白髪は、いったいどこからやって来たものであるうか。 | 秋の歌 小倉百人一首より |
| 奥山に 紅葉踏み分け 鳴く鹿の 声聞く時ぞ 秋は悲しき「第5番・猿丸大夫」 | 山の奥深くで、積もったもみじを踏み分けて妻を恋慕って憐れに鳴いている |
| 鹿の声を聞くとときには、何にもまして秋が悲しく感じられる。 | み吉野の 山の秋風 さ夜更けて ふるさと寒く 衣打つなり「第94番・参議雅経」 |
| 吉野の山から冷たい秋風が吹き降ろし、夜も更けて、かつて都であった | この吉野の里は更に寒くなり、砧で衣を打つ音が寒々と聞こえてくることだよ。 |

ジャパンプラブホームページ

ホームページへのアクセスがこれまでの会員によるアクセスの一日数件から数十件に増大し、通算のアクセスが800件近くになっています。会員の方々以外の外からのアクセスが増加しているようで、「外に出しても恥ずかしくない」ページに発展させてゆきたいと考えております。今月は 広重展の案内、海外安全対策会議の案内、地震情報と会員への緊急連絡の呼びかけを特別に掲載しました。

川柳コーナーを設けました。将来は川柳の先生、選者を招請して、質の高い川柳コーナーと考えたのですが、とにかく会員の方々が、五七五に託して、日々の喜怒哀楽を表現するコーナーとなるのが一番のようです。いままであまりなじみがない方々がほとんどで、いわば「素人」のコーナーです。ふるって投稿してください。もちろん経験のある方も歓迎です。senryu@sbcglobal.net メールかジャパンプラブへ郵送してください。なお掲載は本名またはペンネームでおこないます。投稿は実名でお願いします。個人批判等不適切な投稿はお控えください。(会則、倫理規定、利用規約、参照)